

第四次葉山町総合計画後期基本計画の振り返り結果 (令和3～6年度)

第1章 基本理念

葉山町は、美しい海とみどり深い山々など豊かな自然に恵まれたまちで、古くから避暑避寒の地として知られ、多くの名士の別荘や居宅が設けられました。現在でも、御用邸の存在や美しい景観によって「静かで品のある落ち着いたまち」というイメージが定着しているまちです。

先人の方々から大切に受け継がれてきた「葉山」に誇りと愛着を持ち続けられるようなまちづくりを進めていくことが今を生きる私たちの責務です。そのためには、「葉山」に暮らす、すべての人がまちづくりの主役となって、心豊かな人を育て、安全で快適な暮らしを維持しながら、地域の活力を創造していく必要があります。

本計画では、次の4つを基本理念に掲げ、まちづくりを進めます。



“人を育てる”葉山

まちの将来を担う子どもたちの育ち・学びが地域ぐるみで支えられるとともに、だれもが生涯にわたり学び合い、活躍できて、交流できる“人を育てる”葉山をめざす



“暮らしを守る”葉山

豊かな自然環境を守りつつ、相互の支え合いと心がけによって、だれもが生き生きと自分らしく、心穏やかに安心した生活を送ることができる“暮らしを守る”葉山をめざす



“活力を創造する”葉山

だれもが快適で住みやすいまちの中で、楽しく豊かな時間を過ごせ、笑顔あふれる生活が展開される“活力を創造する”葉山をめざす



“みんなで作る”葉山

だれもが地域のことに関心を持ち、地域活動に参加・協力し、町民と行政が協働でまちづくりを進める“みんなで作る”葉山をめざす

第2章 町の将来像

葉山町では、第一次～第二次総合計画において、「こころ豊かな美しい伝統のまちづくり」を、第三次総合計画において、「海とみどりにひろがる交流 文化のまち 葉山」を将来像に掲げてまちづくりを進めてきました。

これまで築きあげてきたまちづくりを尊重し、継承しながら、本計画の4つの基本理念に基づいた、新しいまちの将来像を「美しい海とみどりに 笑顔あふれる こころ豊かな ふるさと 葉山」とします。

美しい海とみどりに
笑顔あふれる こころ豊かな ふるさと 葉山

美しい海とみどり

世界遺産の富士山や伊豆半島を望む風光明媚な海岸や、四季折々に豊かな表情を見せてくれる山々の深いみどりのように、葉山町の自慢である豊かな自然環境をイメージしています。

笑顔あふれる

“安心”や“心の豊かさ”を連想させる笑顔があふれているまちをイメージしています。

こころ豊かな

温かみのある人々のふれあいや地域社会の存在が、町民一人ひとりに、心のやすらぎや癒しなどをもたらす、こころを大事にする社会をイメージしています。

ふるさと

先人の方々から大切に受け継がれてきた「葉山」への誇りや愛着により築かれるまちの姿をイメージしています。

基本計画の体系

基本理念	基本目標	基本施策	単位施策
I 序論	子どもの豊かな自己実現力（生きる力）をばぐんしているまち（P38）	1 未来につなげる教育施策の推進（P38）	1-01 小中一貫教育の推進 1-02 地域と共にある学校づくり
		2 新しい時代に必要となる資質・能力の育成（P40）	2-01 学びの探究と推進 2-02 情報教育の推進 2-03 町民教育等の推進
		3 「豊かな心」の育成（P42）	3-01 いじめ・問題行動への対応 3-02 不登校等に係る未然防止・早期対応 3-03 総合的な学習の時間や学校行事、教科横断的な学習活動の充実
		4 「健やかな体」の育成（P44）	4-01 健康・体力づくりの推進 4-02 おいしくて健康的な給食と食育 4-03 学校給食センターの整備 4-04 小学校給食施設の維持管理整備
		5 多様なニーズに応じた支援の充実（P46）	5-01 安心して学べる場の確保（一次支援） 5-02 教育相談体制の整備（二次支援） 5-03 関係機関等との連携（三次支援） 5-04 経済的理由により就学が困難な児童・生徒に対する支援
		6 働きやすい環境づくりと指導体制の充実（P48）	6-01 教員の働き方改革の推進 6-02 会議のあり方の見直し 6-03 教員の研修の充実
		7 学びを支える学校環境の整備（P50）	7-01 みんなの公共施設未来プロジェクトと連動した学校施設の整備 7-02 学校施設の適正執行と、施設設備の日常的な維持管理
		8 生涯学習の振興（P52）	8-01 学習機会の充実 8-02 生涯学習活動の場の提供 8-03 地域学校協働活動の推進 8-04 生涯学習環境の再構築
		9 青少年の育成（P54）	9-01 青少年の体験・交流機会の提供 9-02 青少年関係団体との連携強化
		10 生涯スポーツ活動の推進（P56）	10-01 生涯スポーツ活動の機会の充実 10-02 生涯スポーツ活動のための環境づくりの推進 10-03 生涯スポーツ活動の推進体制の再構築
		11 芸術・文化活動の振興と文化財の保護・活用（P58）	11-01 芸術・文化にふれる機会の提供 11-02 文化財の保護と活用 11-03 しおさい博物館（公庫）の整備と活用
		12 図書館サービスの充実（P60）	12-01 魅力ある読書の推進 12-02 利用者に応じた読書活動支援 12-03 快適な読書環境の実現 12-04 学校図書館との連携と、長期的な保存・保全方針の検討
		13 姉妹都市交流の推進（P62）	13-01 国内姉妹都市との交流活動の推進 13-02 国際姉妹都市との交流活動のあり方検討
		14 人権と平和の尊重（P64）	14-01 人権尊重社会の形成 14-02 男女共同参画の推進 14-03 平和意識の普及・啓発
		15 子ども・子育て支援の充実（P66）	15-01 子育て支援サービスの充実 15-02 子ども・若者の豊かな成長への支援 15-03 子育て支援への支援
II 基本構想	だれもがいつでも学べ、交流し、心豊かに暮らしているまち（P52）	16 健康づくりの支援・推進（P70）	16-01 自発的な健康づくりの支援 16-02 保健・予防対策の推進 16-03 保健センターの役割と取り組み 16-04 食育事業の推進
		17 地域医療体制の充実（P72）	17-01 かかりつけ医の普及・促進 17-02 救急医療体制の強化 17-03 国民健康保険・後期高齢者医療保険の安定した事業運営
		18 地域福祉の充実（P74）	18-01 身近な地域での支え合い活動の拡大 18-02 福祉意識の普及とボランティアへの参加の拡大 18-03 地域福祉の推進体制の強化
		19 高齢者福祉の充実（P76）	19-01 地域包括ケアの推進 19-02 介護予防・生きがいづくりの推進 19-03 介護保険サービスの充実
		20 障害児者福祉の充実（P78）	20-01 相談支援の充実 20-02 就労の促進 20-03 地域での自立生活支援の充実
III 後期基本計画	一人ひとりが大切にされ、自立し、健康で生き生きと暮らしているまち（P70）	21 緑の保全（P80）	21-01 緑の保全活動の促進・支援 21-02 貴重な緑地の保全と在来希少生物の保護
		22 循環型社会の形成（P82）	22-01 ごみの資源化・減量化の推進 22-02 ごみの安定処理
		23 地球温暖化対策の推進（P84）	23-01 資源エネルギー対策の推進
		24 公共下水道事業の推進（P86）	24-01 公共下水道の整備推進と普及・促進 24-02 公共下水道施設の適正な運営
		25 合併処理浄化槽の整備（P88）	25-01 合併処理浄化槽の普及・促進
		26 消防・救急体制の確立（P90）	26-01 消防組織の強化 26-02 施設・設備の整備・充実 26-03 火災予防体制の強化 26-04 救急体制の強化 26-05 消防団の充実
		27 災害に強いまちづくりの推進（P92）	27-01 防災意識の高揚と自主防災活動の促進 27-02 応急体制の強化 27-03 防災基礎の整備 27-04 複合災害への取り組み
		28 防犯・交通安全対策の推進（P94）	28-01 防犯対策の推進 28-02 交通安全対策の推進
		29 各種相談体制の確立（P96）	29-01 相談体制の充実 29-02 消費生活相談への対応
		30 地域特性を生かしたまちづくりの推進（P100）	30-01 地域特性に沿った土地利用の調整 30-02 良好な景観の形成 30-03 ユニバーサルデザインのまちづくりの推進
		31 魅力ある公園の創出（P102）	31-01 地域のニーズに応じた公園の創出
		32 水辺環境の整備促進（P104）	32-01 河川の治水性の向上や自然環境等に配慮した川づくり
		33 計画的な幹線道路の整備（P106）	33-01 都市計画道路の計画的な整備 33-02 幹線道路の歩道空間の確保
		34 安全で快適な町道の確保（P108）	34-01 町道の整備・維持管理 34-02 道路交通の安全確保
		35 適切な持ちようの維持管理（P110）	35-01 持ちようの予防保全型管理の推進
IV 進行管理	だれもが住みやすく、暮らしやすい環境が整っているまち（P100）	36 公共交通の環境整備（P112）	36-01 バス路線の充実 36-02 バスの利用環境の向上 36-03 交通計画策定に向けた取り組み
		37 農業・水産業・商業の振興と連携の促進（P114）	37-01 新たな担い手の確保 37-02 つくり育てる漁業の振興 37-03 集約・集約型「お店」が作る町のイメージアップ 37-04 集約ブランドの発展
		38 観光の振興（P116）	38-01 集約らしいライフスタイルの発信
		39 広報・広聴活動の充実（P122）	39-01 広報媒体の充実 39-02 広報委員の養成による情報発信の強化 39-03 新たな広報手段の研究・導入
		40 協働によるまちづくりの推進（P124）	40-01 協働推進のしくみづくり 40-02 非営利・公益的な活動への参加促進等の方策検討支援 40-03 町民活動の拠点の整備
		41 地域コミュニティの活性化（P126）	41-01 地域コミュニティ活動への支援
		42 計画的な行政の推進（P128）	42-01 PDCAサイクルに基づく行政運営
		43 行政組織の充実（P130）	43-01 効率的・効果的な組織体制の整備
		44 人材育成・人材管理の充実（P132）	44-01 人材育成の充実 44-02 適正な人事管理の推進
		45 健全な財政運営の維持（P134）	45-01 財源の確保 45-02 効率的・効果的な財政運営 45-03 分かりやすい財政状況の公表
		46 公共施設の有効かつ適正な管理（P136）	46-01 公共施設の計画的な維持保全の推進 46-02 公共施設の統廃合に向けた検討
		47 県・他自治体との連携・協力（P138）	47-01 効果的な連携・協力の推進
		48 市民と行政の中にお互いを支え合う関係や情報の連携ができていくまち（P122）	
		49 市民の満足・納得度の高い行政サービスを常に提供しているまち（P128）	
		50 市民の満足・納得度の高い行政サービスを常に提供しているまち（P128）	

基本理念	基本目標	基本施策	単位施策
I 序論	豊かな自然に囲まれた中で、環境に配慮しながら、安全で快適に暮らしているまち（P80）	21 緑の保全（P80）	21-01 緑の保全活動の促進・支援 21-02 貴重な緑地の保全と在来希少生物の保護
		22 循環型社会の形成（P82）	22-01 ごみの資源化・減量化の推進 22-02 ごみの安定処理
		23 地球温暖化対策の推進（P84）	23-01 資源エネルギー対策の推進
		24 公共下水道事業の推進（P86）	24-01 公共下水道の整備推進と普及・促進 24-02 公共下水道施設の適正な運営
		25 合併処理浄化槽の整備（P88）	25-01 合併処理浄化槽の普及・促進
		26 消防・救急体制の確立（P90）	26-01 消防組織の強化 26-02 施設・設備の整備・充実 26-03 火災予防体制の強化 26-04 救急体制の強化 26-05 消防団の充実
		27 災害に強いまちづくりの推進（P92）	27-01 防災意識の高揚と自主防災活動の促進 27-02 応急体制の強化 27-03 防災基礎の整備 27-04 複合災害への取り組み
		28 防犯・交通安全対策の推進（P94）	28-01 防犯対策の推進 28-02 交通安全対策の推進
		29 各種相談体制の確立（P96）	29-01 相談体制の充実 29-02 消費生活相談への対応
		30 地域特性を生かしたまちづくりの推進（P100）	30-01 地域特性に沿った土地利用の調整 30-02 良好な景観の形成 30-03 ユニバーサルデザインのまちづくりの推進
		31 魅力ある公園の創出（P102）	31-01 地域のニーズに応じた公園の創出
		32 水辺環境の整備促進（P104）	32-01 河川の治水性の向上や自然環境等に配慮した川づくり
		33 計画的な幹線道路の整備（P106）	33-01 都市計画道路の計画的な整備 33-02 幹線道路の歩道空間の確保
		34 安全で快適な町道の確保（P108）	34-01 町道の整備・維持管理 34-02 道路交通の安全確保
		35 適切な持ちようの維持管理（P110）	35-01 持ちようの予防保全型管理の推進
II 基本構想	だれもが住みやすく、暮らしやすい環境が整っているまち（P100）	36 公共交通の環境整備（P112）	36-01 バス路線の充実 36-02 バスの利用環境の向上 36-03 交通計画策定に向けた取り組み
		37 農業・水産業・商業の振興と連携の促進（P114）	37-01 新たな担い手の確保 37-02 つくり育てる漁業の振興 37-03 集約・集約型「お店」が作る町のイメージアップ 37-04 集約ブランドの発展
		38 観光の振興（P116）	38-01 集約らしいライフスタイルの発信
		39 広報・広聴活動の充実（P122）	39-01 広報媒体の充実 39-02 広報委員の養成による情報発信の強化 39-03 新たな広報手段の研究・導入
		40 協働によるまちづくりの推進（P124）	40-01 協働推進のしくみづくり 40-02 非営利・公益的な活動への参加促進等の方策検討支援 40-03 町民活動の拠点の整備
		41 地域コミュニティの活性化（P126）	41-01 地域コミュニティ活動への支援
		42 計画的な行政の推進（P128）	42-01 PDCAサイクルに基づく行政運営
		43 行政組織の充実（P130）	43-01 効率的・効果的な組織体制の整備
		44 人材育成・人材管理の充実（P132）	44-01 人材育成の充実 44-02 適正な人事管理の推進
		45 健全な財政運営の維持（P134）	45-01 財源の確保 45-02 効率的・効果的な財政運営 45-03 分かりやすい財政状況の公表
		46 公共施設の有効かつ適正な管理（P136）	46-01 公共施設の計画的な維持保全の推進 46-02 公共施設の統廃合に向けた検討
		47 県・他自治体との連携・協力（P138）	47-01 効果的な連携・協力の推進
		48 市民と行政の中にお互いを支え合う関係や情報の連携ができていくまち（P122）	
		49 市民の満足・納得度の高い行政サービスを常に提供しているまち（P128）	
		50 市民の満足・納得度の高い行政サービスを常に提供しているまち（P128）	
III 後期基本計画	だれもが住みやすく、暮らしやすい環境が整っているまち（P100）	30 地域特性を生かしたまちづくりの推進（P100）	30-01 地域特性に沿った土地利用の調整 30-02 良好な景観の形成 30-03 ユニバーサルデザインのまちづくりの推進
		31 魅力ある公園の創出（P102）	31-01 地域のニーズに応じた公園の創出
		32 水辺環境の整備促進（P104）	32-01 河川の治水性の向上や自然環境等に配慮した川づくり
		33 計画的な幹線道路の整備（P106）	33-01 都市計画道路の計画的な整備 33-02 幹線道路の歩道空間の確保
		34 安全で快適な町道の確保（P108）	34-01 町道の整備・維持管理 34-02 道路交通の安全確保
		35 適切な持ちようの維持管理（P110）	35-01 持ちようの予防保全型管理の推進
		36 公共交通の環境整備（P112）	36-01 バス路線の充実 36-02 バスの利用環境の向上 36-03 交通計画策定に向けた取り組み
		37 農業・水産業・商業の振興と連携の促進（P114）	37-01 新たな担い手の確保 37-02 つくり育てる漁業の振興 37-03 集約・集約型「お店」が作る町のイメージアップ 37-04 集約ブランドの発展
		38 観光の振興（P116）	38-01 集約らしいライフスタイルの発信
		39 広報・広聴活動の充実（P122）	39-01 広報媒体の充実 39-02 広報委員の養成による情報発信の強化 39-03 新たな広報手段の研究・導入
		40 協働によるまちづくりの推進（P124）	40-01 協働推進のしくみづくり 40-02 非営利・公益的な活動への参加促進等の方策検討支援 40-03 町民活動の拠点の整備
		41 地域コミュニティの活性化（P126）	41-01 地域コミュニティ活動への支援
		42 計画的な行政の推進（P128）	42-01 PDCAサイクルに基づく行政運営
		43 行政組織の充実（P130）	43-01 効率的・効果的な組織体制の整備
		44 人材育成・人材管理の充実（P132）	44-01 人材育成の充実 44-02 適正な人事管理の推進
IV 進行管理	だれもが住みやすく、暮らしやすい環境が整っているまち（P100）	30 地域特性を生かしたまちづくりの推進（P100）	30-01 地域特性に沿った土地利用の調整 30-02 良好な景観の形成 30-03 ユニバーサルデザインのまちづくりの推進
		31 魅力ある公園の創出（P102）	31-01 地域のニーズに応じた公園の創出
		32 水辺環境の整備促進（P104）	32-01 河川の治水性の向上や自然環境等に配慮した川づくり
		33 計画的な幹線道路の整備（P106）	33-01 都市計画道路の計画的な整備 33-02 幹線道路の歩道空間の確保
		34 安全で快適な町道の確保（P108）	34-01 町道の整備・維持管理 34-02 道路交通の安全確保
		35 適切な持ちようの維持管理（P110）	35-01 持ちようの予防保全型管理の推進
		36 公共交通の環境整備（P112）	36-01 バス路線の充実 36-02 バスの利用環境の向上 36-03 交通計画策定に向けた取り組み
		37 農業・水産業・商業の振興と連携の促進（P114）	37-01 新たな担い手の確保 37-02 つくり育てる漁業の振興 37-03 集約・集約型「お店」が作る町のイメージアップ 37-04 集約ブランドの発展
		38 観光の振興（P116）	38-01 集約らしいライフスタイルの発信
		39 広報・広聴活動の充実（P122）	39-01 広報媒体の充実 39-02 広報委員の養成による情報発信の強化 39-03 新たな広報手段の研究・導入
		40 協働によるまちづくりの推進（P124）	40-01 協働推進のしくみづくり 40-02 非営利・公益的な活動への参加促進等の方策検討支援 40-03 町民活動の拠点の整備
		41 地域コミュニティの活性化（P126）	41-01 地域コミュニティ活動への支援
		42 計画的な行政の推進（P128）	42-01 PDCAサイクルに基づく行政運営
		43 行政組織の充実（P130）	43-01 効率的・効果的な組織体制の整備
		44 人材育成・人材管理の充実（P132）	44-01 人材育成の充実 44-02 適正な人事管理の推進
V 資料編	だれもが住みやすく、暮らしやすい環境が整っているまち（P100）	30 地域特性を生かしたまちづくりの推進（P100）	30-01 地域特性に沿った土地利用の調整 30-02 良好な景観の形成 30-03 ユニバーサルデザインのまちづくりの推進
		31 魅力ある公園の創出（P102）	31-01 地域のニーズに応じた公園の創出
		32 水辺環境の整備促進（P104）	32-01 河川の治水性の向上や自然環境等に配慮した川づくり
		33 計画的な幹線道路の整備（P106）	33-01 都市計画道路の計画的な整備 33-02 幹線道路の歩道空間の確保
		34 安全で快適な町道の確保（P108）	34-01 町道の整備・維持管理 34-02 道路交通の安全確保
		35 適切な持ちようの維持管理（P110）	35-01 持ちようの予防保全型管理の推進
		36 公共交通の環境整備（P112）	36-01 バス路線の充実 36-02 バスの利用環境の向上 36-03 交通計画策定に向けた取り組み
		37 農業・水産業・商業の振興と連携の促進（P114）	37-01 新たな担い手の確保 37-02 つくり育てる漁業の振興 37-03 集約・集約型「お店」が作る町のイメージアップ 37-04 集約ブランドの発展
		38 観光の振興（P116）	38-01 集約らしいライフスタイルの発信
		39 広報・広聴活動の充実（P122）	39-01 広報媒体の充実 39-02 広報委員の養成による情報発信の強化 39-03 新たな広報手段の研究・導入
		40 協働によるまちづくりの推進（P124）	40-01 協働推進のしくみづくり 40-02 非営利・公益的な活動への参加促進等の方策検討支援 40-03 町民活動の拠点の整備
		41 地域コミュニティの活性化（P126）	41-01 地域コミュニティ活動への支援
		42 計画的な行政の推進（P128）	42-01 PDCAサイクルに基づく行政運営
		43 行政組織の充実（P130）	43-01 効率的・効果的な組織体制の整備
		44 人材育成・人材管理の充実（P132）	44-01 人材育成の充実 44-02 適正な人事管理の推進

第四次葉山町総合計画後期基本計画振り返りシート

入力例

〔総合計画体系〕

①	課等名	政策課
②	基本理念区分	3
③	基本目標	7
④	施策分野の将来像	16
⑤	基本施策	36

〔課題解決に向けて進み、めざす姿の実現に向けて進んでいるか〕

令和3年度に交通事業者、自治体関係者、学識経験者等が参加する「地域公共交通会議」を立ち上げ、本町の公共交通に関する現状や課題点を整理し、「地域公共交通計画」策定に向けた審議を始めました。移動手段としての交通に限らず、道路をはじめとしたインフラなど、交通に関わる全ての事項を網羅し、未来にわたって持続可能な公共交通の仕組みを構築するため、町民アンケートの実施や「地域公共交通会議」の審議を経て、令和7年3月に葉山町地域公共交通計画を策定しました。 また、令和6年度では、計画策定に先立ち、交通不便地域の解消に向け、AIデマンド型乗合タクシーである「はやまるタクシー」の実証実験を開始するとともに、事業者と連携し、町内の公有地等にシェアサイクルステーションの整備を行い、公共交通環境の整備を行いました。
--

〔単位施策の達成状況〕

36-01	バス路線の充実	
達成状況	進んでいる	2024年問題の影響により、一部のバス路線については夜間を主とした運行本数の減便がされています。その一方で、「はやまるタクシー」の実証運行が始まりました。本町の地域特性に応じた新たな公共交通手段の導入に向け、実証運行を実施し、将来的な本格運行に繋げていきたいと考えています。
36-02	バスの利用環境の向上	
達成状況	進んでいる	旧役場上りバス停のバスベイ・上屋整備など、利用環境の向上に向けた取り組みを進めました。風早橋上りバス停のバスベイについても一定の目途が立っています。一方でまだバスベイの設置ができていないバス停もあることから、機会を捉えて関係機関へ要望していきます。
36-03	交通計画策定に向けた取り組み	
達成状況	達成した	令和3年度の地域公共交通会議設置から、9回の会議開催を経て、令和7年3月に「葉山町地域公共交通計画」を策定しました。今後はこの計画に基づき、持続可能な公共交通の仕組みの構築に向けて、事業を検討・推進していくことが求められています。

〔指標の達成状況と設定について〕

指標名	現状値 令和元年度	実績値 令和6年度	めざそう値 令和6年度	未達要因 ※未達成の場合、その理由を記載してください。
公共交通の利便性に不満をもっている町民の割合	30.2%	61.2%	0%	高齢化などの社会構造の変化や、免許返納などの世論の高まり等もある中で、バスの減便等もあり、また、交通施策の具体化が令和6年度まで進まなかったことから、不満を持つ町民の方が増えてしまったと考えられる。

第四次葉山町総合計画後期基本計画振返り統括表

基本理念	基本目標	施策分野の将来像	基本施策		指標			単位施策		
					指標名	実績値	めざそう値	施策名	達成状況	
人を育てる	1. 子どもの豊かな自己実現力（生きる力）をはぐくんでいるまち	1. 「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をかぐくんでいる	1	未来につなげる教育施策の推進	小中一貫教育に関する方針	策定	策定	1-01	小中一貫教育の推進	達成した
					学校運営協議会の設置	6校	6校	1-02	地域と共にある学校づくり	達成した
			2	新しい時代に必要となる資質・能力の育成	ICTを活用した授業づくり（研究授業の実施）	年10回以上	年6回	2-01	学びの研究と推進	進んでいる
								2-02	情報教育の推進	達成した
								2-03	町費教員等の配置	進んでいる
			3	「豊かな心」の育成	いじめの未然防止、早期発見等のための指導主事の学校訪問	年6回／校	年6回／校	3-01	いじめ・問題行動への対応	進んでいる
								3-02	不登校等に係る未然防止・早期対応	進んでいる
								3-03	総合的な学習の時間や学校行事、教科横断的な学習活動の充実	進んでいる
			4	「健やかな体」の育成	「葉山町学校給食基本方針」に掲げた7つの方針に沿った取り組みの達成率	81%	80%	4-01	健康・体力づくりの推進	進んでいる
					完全給食実施状況	6校	6校	4-02	おいしくて健康的な給食と食育	進んでいる
								4-03	学校給食センターの整備	進んでいる
								4-04	小学校給食施設の維持管理整備	達成した
			5	多様なニーズに応じた支援の充実	中学生を対象とした通級指導教室の方針	未策定	策定	5-01	安心して学べる場の確保（一次支援）	進んでいる
								5-02	教育相談体制の整備（二次支援）	進んでいる
								5-03	関係機関等との連携（三次支援）	進んでいる
								5-04	経済的理由により就学が困難な児童・生徒に対する支援	進んでいる
			6	働きやすい環境づくりと指導体制の充実	1か月の時間外在校等時間	25時間	45時間以内	6-01	教員の働き方改革の推進	進んでいる
					1年間の時間外在校等時間	303時間	360時間以内	6-02	会議のあり方の見直し	進んでいる
								6-03	教員の研修の充実	進んでいる
			7	学びを支える学校環境の整備	トイレ改修整備	3校	6校	7-01	みんなの公共施設未来プロジェクトと連動した学校施設の整備	進んでいる
								7-02	学校事務の適正執行と、施設設備の日常的な維持管理	達成した
	2. だれもがいつでも学べ、交流し、心身ともに豊かに暮らしているまち	2. いつでも学べる機会があり、感性を豊かにする環境が整っているまち	8	生涯学習の振興	生涯学習登録団体数	61団体	80団体	8-01	学習機会の充実	達成した
								8-02	生涯学習活動の場の提供	進んでいる
								8-03	地域学校協働活動の推進	達成した
								8-04	生涯学習環境の再構築	進んでいる
			9	青少年の育成	「ジュニアリーダーズクラブ」の活動回数	41回	40回	9-01	青少年の体験・交流機会の提供	達成した
					青少年体験・交流事業の定員に対する参加者数の割合	92%	100%	9-02	青少年関係団体との連携強化	達成した
			10	生涯スポーツ活動の推進	週1回以上運動・スポーツをする人の割合	62.90%	65%	10-01	生涯スポーツ活動の機会の充実	進んでいる
					南郷上ノ山公園運動施設利用率	49.40%	50%	10-02	生涯スポーツ活動のための環境づくりの推進	進んでいる
					「総合型地域スポーツクラブ」設置数	1クラブ	1クラブ	10-03	生涯スポーツ活動の推進体制の再構築	進んでいる
			11	芸術・文化活動の振興と文化財の保護・活用	史跡「長柄桜山古墳群」の整備進捗率	100%	100%	11-01	芸術・文化にふれる機会の提供	進んでいる
					しおさい公園入園者数	23,185人	50,000人	11-02	文化財の保護と活用	進んでいる
					福祉文化会館の公演・発表会回数	93回	110回	11-03	しおさい博物館（公園）の整備と活用	進んでいる
					福祉文化会館の鑑賞人口率	48.7%	60%			

基本理念	基本目標	施策分野の将来像	基本施策		指標			単位施策		
					指標名	実績値	めざそう値	施策名		達成状況
人を育てる	2. だれもがいつでも学べ、交流し、心身ともに豊かに暮らしているまち	2. いつでも学べる機会があり、感性を豊かにする環境が整っているまち	12	図書館サービスの充実	蔵書新鮮度	2. 77%	3. 19%	12-01	魅力ある蔵書の構築	達成した
					一人当たりの貸出冊数	5. 66冊	5冊	12-02	利用者に応じた読書活動支援	達成した
					館内配置の見直し	検討中	検討中	12-03	快適な読書環境の実現	進んでいる
								12-04	学校図書館との連携と、長期的な保有・保全方針の検討	進んでいる
			13	姉妹都市交流の推進	草津町が姉妹都市であることの認知度	75. 20%	100%	13-01	国内姉妹都市との交流活動の推進	進んでいる
					葉山町の国際化施策における国際姉妹都市交流の方向性	確立	確立	13-02	国際姉妹都市との交流活動のあり方検討	達成した
			14	人権と平和の尊重	身体的暴力以外もＤＶと認識している人の割合	86. 60%	100%	14-01	人権尊重社会の形成	進んでいる
					平和標語コンクール（中学生対象）の応募件数	39点	300点	14-02	男女共同参画の推進	進んでいる
								14-03	平和意識の普及・啓発	進んでいる
	3. 子どもが健やかに育ち、安心して子育てができているまち	3. 子育てを地域のみんなで支える中で、子どもがのびのびと育っている	15	子ども・子育て支援の充実	待機児童数	10人	0人	15-01	子育て支援サービスの充実	進んでいる
					子育て支援施策の満足度	28. 30%	70%	15-02	子どもの健やかな成長への支援	進んでいる
					学校内での放課後児童クラブ（学童クラブ）実施	1 か所	4 か所	15-03	子育て家庭への支援	進んでいる
暮らしを守る	4. 一人ひとりが大切にされ、自立し、健康で生き生きと暮らしているまち	16	健康づくりの支援・推進	「1 回 30 分以上の運動を週 2 回以上 1 年以上継続している 人」（国保特定健診問診項目）の割合	43. 9%	42%	16-01	自発的な健康づくりの支援	進んでいる	
				特定健診を受ける人（国保）の割合	34. 8%	31%	16-02	保健・予防対策の実施	進んでいる	
				「20 歳時の体重から 10kg 以上増加した人」（国保特定健康診査問診項目）の割合	34. 4%	29%	16-03	保健センターの役割と取り組み	進んでいる	
				歯周病健診の受診率	8. 7%	10%	16-04	食育事業の推進	進んでいる	
		17	地域医療体制の充実	逗子・葉山地区の在宅療養支援診療所の数	22	25	17-01	かかりつけ医の普及・促進	進んでいる	
				国民健康保険特定健康診査受診率	34. 8%	31%	17-02	救急医療体制の強化	進んでいる	
							17-03	国民健康保険・後期高齢者医療保険の安定した事業運営	進んでいる	
		18	地域福祉の充実	小地域福祉活動推進組織数	4 団体	8 団体	18-01	身近な地域での支えあい活動の拡大	進んでいる	
				ふれあいいきいきサロン団体数	23団体	19団体	18-02	福祉意識の啓発とボランティアへの参加拡大	進んでいる	
				社会福祉ボランティア団体数	68団体	60団体	18-03	地域福祉の推進体制の強化	進んでいる	
			19	高齢者福祉の充実	普段、自分が健康と思うと答えている人の割合	84. 50%	85%	19-01	地域包括ケアの推進	進んでいる
					地域住民主体の通いの場による「貯筋運動」参加延べ人数	15, 000人	14, 000人	19-02	介護予防・生きがいづくりの推進	進んでいる
								19-03	介護保険サービスの充実	進んでいる
		20	障害児者福祉の充実	「葉山町自立支援協議会」が開催する地域生活を考える交流会の参加者延べ数	212人	250人	20-01	相談支援の充実	進んでいる	
				手話奉仕員養成講座及び手話 講習会への受講者延べ数	154人	183人	20-02	就労の推進	進んでいる	
				障害者就労施設等からの物品等の調達実績	¥2, 517, 290	¥2, 350, 000	20-03	地域での自立生活支援の充実	進んでいる	
	5. 豊かな自然に囲まれた中で、環境に配慮しながら、安全で快適にくらしているまち	7. 緑豊かな環境が保たれている	21	緑の保全	民有緑地の保全契約面積	4. 0ha	4. 27ha	21-01	緑の保全活動の促進・支援	進んでいる
					アライグマ捕獲数／タイワンリス捕獲数／イノシン捕獲数	42頭／1166頭／61頭	地域からの排除	21-02	有害鳥獣の防除と在来希少生物の保護	進んでいる
		22	循環型社会の形成	リサイクル率	51. 0%	67. 6%	22-01	ごみの資源化・減量化の推進	進んでいる	
				クリーンセンター再整備事業	未供用	供用開始	22-02	ごみの安定処理	進んでいる	
23		地球温暖化対策の推進	再生可能エネルギーシステム等設置補助金交付件数	22件	25件	23-01	資源エネルギー対策の促進	進んでいる		
			電気自動車等購入費補助金交付件数	13件	10件					

基本理念	基本目標	施策分野の将来像	基本施策		指標			単位施策		
					指標名	実績値	めざそう値	施策名		達成状況
暮らしを守る	5. 豊かな自然に囲まれた中で、環境に配慮しながら、安全で快適に暮らしているまち	9. 良好な水環境が未来の世代に引き継がれている	24	公共下水道事業の推進	下水道人口普及率	76. 7%	85%	24-01	公共下水道の整備推進と普及・促進	進んでいる
					下水道整備面積	434. 95ha	490ha	24-02	公共下水道施設の適正な運営	進んでいる
			25	合併処理浄化槽の整備	平成29年度からの単独処理浄化槽・汲み取り便槽から合併処理浄化槽への累計転換基数（市街化調整区域）	262基	650基	25-01	合併処理浄化槽の普及・促進	進んでいる
					合併処理浄化槽維持管理補助金の申請基数（市街化調整区域）	253基	588基			
	6. だれもが生命と財産を守られ、安全で安心して暮らしているまち	1 0. 生命や財産が守られ、だれもができる消防・救急体制ができている	26	消防・救急体制の確立	人口 1 万人あたりの出火率	1. 5件／年	1. 6件／年	26-01	消防組織の強化	進んでいる
					消防団員の充足率	76. 8%	100%	26-02	施設・設備の整備・充実	進んでいる
								26-03	火災予防体制の強化	進んでいる
								26-04	救急体制の強化	進んでいる
								26-05	消防団の充実	進んでいる
		1 1. 災害に強い、安全なまちづくりの推進	27	災害に強いまちづくりの推進	町内（自治）会等訓練回数	14回	28回	27-01	防災意識の高揚と自主防災活動の促進	進んでいる
					防災メール登録件数	8, 433件	17, 000件	27-02	応急体制の強化	進んでいる
								27-03	防災基盤の整備	進んでいる
								27-04	複合災害への取り組み	進んでいる
		1 2. だれもが日々の生活に心配や不安がなく、心穏やかに暮らしている	28	防犯・交通安全対策の推進	青色防犯パトロールの実施回数	86回	52回	28-01	防犯対策の推進	進んでいる
					交通安全意識の普及啓発（広報の実施回数）	12回	12回	28-02	交通安全対策の推進	進んでいる
			29	各種相談体制の確立	消費生活相談の開設日	月 6 回	週 2 回	29-01	相談体制の充実	進んでいる
					チラシ等による消費生活情報の提供	未実施	年 4 回	29-02	消費生活問題への対応	進んでいる
	7. だれもが住みやすく、暮らしやすい環境が整っているまち	1 3. 自然に囲まれた居住環境と緑が大切にされている葉山のイメージが保たれている	30	地域特性を生かしたまちづくりの推進	地域まちづくり推進協議会の認定数	5 団体	6 団体	30-01	地域特性に沿った土地利用の誘導	進んでいる
					地域における土地利用規制の満足度	54. 8%	60%	30-02	良好な景観の形成	進んでいる
								30-03	ユニバーサルデザインのまちづくりの推進	進んでいる
		1 4. やすらぎととうるおいを感じることができる空間がある	31	魅力ある公園の創出	地域の身近な公園に対する満足度	51. 90%	50%	31-01	地域のニーズに即した公園の創出	進んでいる
					公園整備計画の策定	未策定	策定			
			32	水辺環境の整備促進	河川の整備に対する満足度	58. 2%	45%	32-01	河川の治水性・親水性の向上	進んでいる
		1 5. 安全で環境に配慮した道路環境が整っている	33	計画的な幹線道路の整備	都市計画道路整備率（事業主体：葉山町）	81. 0%	85%	33-01	都市計画道路の計画的な整備	進んでいる
					都市計画道路の未着手区間の延長	1, 220m	1, 010m	33-02	幹線道路の歩道空間の確保	進んでいる
			34	安全で快適な町道の確保	道路の整備に対する満足度	60%	50%	34-01	町道の整備・維持管理	進んでいる
								34-02	道路交通の安全確保	進んでいる
			35	適切な橋りょうの維持管理	「葉山町橋梁長寿命化修繕計画」に基づく修繕橋りょう数	16	21	35-01	橋りょうの予防保全型管理の推進	進んでいる
		1 6. だれもが使いやすい公共交通環境が整っている	36	公共交通の環境整備	公共交通の利便性に不満をもっている町民の割合	61. 2%	0%	36-01	バス路線の充実	進んでいる
								36-02	バスの利用環境の向上	進んでいる
								36-03	交通計画策定に向けた取り組み	達成した
	8. 地域が元気や活力にあふれ、生き生きとしているまち	1 7. 地域産業が「葉山」というブランド力と結びつきながら、活発に活動している	37	農業・水産業・商業の振興と連携の促進	直売施設利用者数	599, 606人	680, 000人	37-01	新たな担い手の確保	進んでいる
					新規就農者数（親元農家を除く）	4人/年	4人/年	37-02	つくり育てる漁業の振興	達成した
					新規創業者（創業）数	26者/年	20者/年	37-03	葉山らしい“お店”が作る町のイメージアップ	進んでいる
								37-04	葉山ブランドの発展	進んでいる
	9. 地域の魅力が住んでいる人や訪れる人を惹きつけているまち	1 8. 葉山の魅力が十分に発信され、ゆったりとした時間が流れるような観光スタイルが整っている	38	観光の振興	町の魅力発信サイト「はやま life」のアクセス数	5, 810 件/月	6, 650 件/月	38-01	葉山らしいライフスタイルの発信	進んでいる

基本理念	基本目標	施策分野の将来像	基本施策		指標			単位施策		
					指標名	実績値	めざそう値	施策名		達成状況
みんなでつくる	10. 町民と行政の中 お互いを支えあう関係 や情報の連携ができて いるまち	1 9. 豊かな地域社会 が形成されていて、町 民自ら主体的に地域課 題の解決に取り組んで いる	39	広報・広聴活動の充実	町ホームページのアクセス件数	206,965件/月	188,750件/月	39-01	広報媒体の充実	進んでいる
					新たな広聴システムの導入	未導入	1 件	39-02	広報意識の醸成による情報発信の強化	進んでいる
								39-03	新たな広聴手段の研究・導入	進んでいる
			40	協働によるまちづくりの推進	町民活動の拠点整備の方針	未策定	策定	40-01	協働推進のしくみづくり	進んでいる
					地域まちづくり活動に参加している又は参加し たいと思っている人の割合	不明	50%	40-02	非営利・公益的な活動への参加促進	進んでいる
								40-03	町民活動の拠点の整備	進んでいる
	41	地域コミュニティの活性化	町内（自治）会加入率	69.4%	80%	41-01	地域コミュニティ活動への支援	進んでいる		
	11. 町民の満足・納得 度の高い行政サービス を常に提供しているま ち	2 0. 職員の能力が最 大限に発揮できてい て、社会の変化にも柔 軟に対応できる効率的 な行財政運営が行われ ている	42	計画的な行政の推進	行政運営に満足していない人の割合	45.7%	0%	42-01	PDCAサイクルに基づく行政運営	進んでいる
			43	行政組織の充実	縦割行政の不都合を感じたことのある町民の割 合	36.6%	0%	43-01	効果的・効率的な組織体制の整備	進んでいる
			44	人材育成・人材管理の充実	職員接遇等満足度	77.1%	100%	44-01	人材育成の充実	達成した
					職員研修受講率	479.20%	250%	44-02	適正な人事管理の推進	進んでいる
					人材育成基本方針の策定	未策定	策定・運用			
			45	健全な財政運営の維持	財政調整基金の残高	11.2億円	5 億円以上	45-01	財源の確保	進んでいる
					公共公益施設整備基金の残高	24.4億円	6 億円以上	45-02	効果的・効率的な財政運営	進んでいる
					町債の残高	119.3億円	135.5億円以下	45-03	分かりやすい財政状況の公表	進んでいる
			46	公共施設の有効かつ適切な管理	「公共施設等総合管理計画」の策定	第二次実施計画策定	第二次実施計画策定	46-01	公共施設の計画的な維持保全の推進	達成した
						-	-	46-02	公共施設の統廃合に向けた検討	進んでいる
			47	県・他自治体との連携・協力	県や他自治体と連携・協力している取り組みの 件数	25	20	47-01	効果的な連携・協力の推進	進んでいる

基本理念	基本目標	施策分野の将来像	基本施策	指標		単位施策達成状況	
4	11	20	47	達成指標数	39	達成した	16
				未達成指標数	52	進んでいる	101
				計	91	進んでいない	0
						計	117

未達成指標一覧

基本理念	基本目標	基本施策	指標			未達要因
			指標名	実績値	めざそう値	
人を育てる	1. 子どもの豊かな自己実現力(生きる力)をはぐくんでいるまち	5 多様なニーズに応じた支援の充実	中学生を対象とした通級指導教室の方針	未策定	策定	対象となる生徒の教育的ニーズの多様化や支援内容の専門性の高まりを踏まえ、適切な支援体制の在り方について検討を進めている段階である。運用方法や指導内容、学校間の連携体制等について整備が必要であることから、現時点においては方針の策定には至っていない。
		7 学びを支える学校環境の整備	トイレ改修整備	3校	6校	学校の再整備を見据え整備時期を調整したため
	2. だれもがいつでも学べ、交流し、心身ともに豊かに暮らしているまち	8 生涯学習の振興	生涯学習登録団体数	61団体	80団体	コロナ禍による登録団体の活動休止
		9 青少年の育成	青少年体験・交流事業の定員に対する参加者数の割合	92%	100%	養成講座の参加者が定員を大きく下回ったため。
		10 生涯スポーツ活動の推進	週 1 回以上運動・スポーツをする人の割合	62.90%	65%	主婦層等の運動実施率が低いことが要因と考えられる。
			南郷上ノ山公園運動施設利用率	49.40%	50%	野球場、多目的グラウンドの平日利用が少ないため稼働率を下げていると考えられる。
		11 芸術・文化活動の振興と文化財の保護・活用	しおさい公園入園者数	23,185人	50,000 人	入園者数は、天候及び土日祝日のあり方によって増減が変化することが多いため減少となった。
			福祉文化会館の公演・発表会回数	93回	110回	100周年記念事業に係る複数のリハーサルが行われ、他の催し物を行う会場の確保が困難であった。
			福祉文化会館の鑑賞人口率	48.7%	60%	鑑賞人口率には催し物によりバラツキが大きい。100%に近いものもあれば、20%に満たないものもあるため、実績値はあくまでも平均値である。
		12 図書館サービスの充実	蔵書新鮮度	2.77%	3.19%	スペース確保のため、古書等の寄贈受入を原則停止する運用を継続した結果、新規受入総数が抑制され、指標である「蔵書新鮮度」は目標を下回った。
		13 姉妹都市交流の推進	草津町が姉妹都市であることの認知度	75.20%	100%	戦略的な広報計画がなく、宿泊助成制度を含め周知が足りていないことから、戦略的な広報戦略を以て周知啓発に努めていきたい。
		14 人権と平和の尊重	身体的暴力以外もDVと認識している人の割合	86.60%	100%	町民に対する啓発活動不足のため。
			平和標語コンクール(中学生対象)の応募件数	39点	300点	学校側との連携を綿密に行わなかったため、作品提出が任意の課題となったことにより、応募数が伸び悩んだ。
	3. 子どもが健やかに育ち、安心して子育てができていくまち	15 子ども・子育て支援の充実	待機児童数	10人	0人	令和4年、6年度と小規模保育施設が開設されたが保育ニーズに応える受け皿の確保に至っていない。
			子育て支援施策の満足度	28.3%	70%	子育てに関するニーズが多様化、複雑化しており突発的な一時預かりの利用希望があった場合などその対応が困難であることなどが考えられる。
			学校内での放課後児童クラブ(学童クラブ)実施	1か所	4か所	学校設備や児童数などの状況から学校内学童の実施に至らなかった。

基本理念	基本目標	基本施策		指標			未達要因
				指標名	実績値	めざそう値	
暮らしをかなる	4. 一人ひとりが大切にされ、自立し、健康で生き生きと暮らしているまち	16	健康づくりの支援・推進	「20 歳時の体重から 10kg 以上増加した人」(国保特定健康診査問診項目)の割合	34.40%	29%	体重増加そのものが生活習慣病を悪化させることへの理解が進んでいない。
				歯周病健診の受診率	8.7%	10%	自覚症状がないと受診や健診につながらないため、他の健診に比べ受診行動に結びつかない。
		17	地域医療体制の充実	逗子・葉山地区の在宅療養支援診療所の数	22	25	モニタリング指標
		18	地域福祉の充実	小地域福祉活動推進組織数	4団体	8団体	担い手の高齢化、なり手不足等
		20	障害児者福祉の充実	「葉山町自立支援協議会」が開催する地域生活を考える交流会の参加者延べ数	212人	250人	R元年度以降、コロナ禍で交流会が実施できていない。替わりに実施した障害者週間のパネル展示及び物品販売の延べ来場者数を実績値とした。
				手話奉仕員養成講座及び手話 講習会への受講者延べ数	154人	183人	コロナ禍により令和2年度の講座が中止となったため。
	5. 豊かな自然に囲まれた中で、環境に配慮しながら、安全で快適に暮らしているまち	21	緑の保全	民有緑地の保全契約面積	4.0ha	4.27ha	契約者から土地売買による契約解除の申出があった。
				アライグマ捕獲数／タイワンリス捕獲数／イノシシ捕獲数	42頭／1166頭／61頭	地域からの排除	捕獲圧を高め、捕獲数は年々増加しているが、繁殖スピードに追いついていないと考えられる。
		22	循環型社会の形成	リサイクル率	51.0%	67.6%	事業系ごみ、プラスチックごみ等のリサイクルの進捗が遅れたため。
				クリーンセンター再整備事業	未供用	供用開始	クリーンセンター再整備工事において、鉄骨部材他、建設資材の調達が困難な状況になったため。 また計装制御盤内の部材及びケーブル関連資材の調達が困難な状況となったため工事延長を余儀なくされ、令和7年8月からの供用開始となった。
		23	地球温暖化対策の推進	再生可能エネルギーシステム等設置補助金交付件数	22件	25件	資材費や施工費の高騰により、補助金を活用してもなお住民の自己負担が大きくなったこと、加えて屋根の構造や日照条件など設置環境の制約が複数あったと認識している。
		24	公共下水道事業の推進	下水道人口普及率	76.7%	85%	物価高騰等の影響により下水道接続工事費が増加したことによる接続件数の鈍化
				下水道整備面積	434.95ha	490ha	私道申請の件数が想定より少なかった
		25	合併処理浄化槽の整備	平成29年度からの単独処理浄化槽・汲み取り便槽から合併処理浄化槽への累計転換基数(市街化調整区域)	262基	650基	工事業者が年間に行える数に限りがあることや、補助金制度があっても自己負担額が数十万円発生するため、転換できないケースがあり、件数が見込みより少なかったため。
				合併処理浄化槽維持管理補助金の申請基数(市街化調整区域)	253基	588基	維持管理費補助金は合併処理浄化槽を対象としているため、転換基数が見込みより少なかつたことで維持管理費補助金の申請件数も伸びなかったため。
	6. だれもが生命と財産を守られ、安全で安心して暮らしているまち	26	消防・救急体制の確立	消防団員の充足率	76.8%	100%	消防団募集広報等を積極的に実施しているが、人口減少や就業形態の多様化により消防団の担い手が減少し、活動負担の大きさが主な要因と考える。
		27	災害に強いまちづくりの推進	町内(自治)会等訓練回数	14回	28回	● 町内会・自治会とのコミュニケーション不足 ● 訓練の重要性を理解させられていない
				防災メール登録件数	8,433件	17,000件	周知不足
		29	各種相談体制の確立	チラシ等による消費生活情報の提供	未実施	年4回	役場入口にチラシを常設し、消費生活情報展でも情報提供を行っているため実施なし。

基本理念	基本目標	基本施策		指標			未達要因
				指標名	実績値	めざそう値	
活力を想像する	7. だれもが住みやすく、暮らしやすい環境が整っているまち	30	地域特性を生かしたまちづくりの推進	地域まちづくり推進協議会の認定数	5団体	6団体	現状では開発中止などの具体的な目的を共有しないと、協議会の認定要件の5割以上の賛同を得られる纏まりあるエリア設定が困難。また、それを取り纏める程の時間を割ける人材が不足している。
				地域における土地利用規制の満足度	54.8%	60%	－
		31	魅力ある公園の創出	公園整備計画の策定	未策定	策定	各公園の状況を記載するカルテの整備や、計画期間中の事業費に関する財政部局との調整に時間を要したため。「葉山町公園整備方針」という形で令和8年1月に策定済
		33	計画的な幹線道路の整備	都市計画道路整備率(事業主体:葉山町)	81.0%	85%	まちづくり条例の運用の中で、都市計画道路計画線上の事前相談等に対応して用地取得を進めているが、対象となる土地の事前相談等が想定より少なかったため。
				都市計画道路の未着手区間の延長	1,220m	1,010m	
		35	適切な橋りょうの維持管理	「葉山町橋梁長寿命化修繕計画」に基づく修繕橋りょう数	16	21	詳細設計により、当初想定したよりも多くの補修が必要となり、その事業費を平準化したため
		36	公共交通の環境整備	公共交通の利便性に不満をもっている町民の割合	61.2%	0%	高齢化などの社会構造の変化や、免許返納などの世論の高まり等もある中で、バスの減便等もあり、また、交通施策の具体化が令和6年度まで進まなかったことから、不満を持つ町民の方が増えてしまったと考えられる。
みんなでつくる	8. 地域が元気や活力にあふれ、生き生きとしているまち	37	農業・水産業・商業の振興と連携の促進	直売施設利用者数	599,606人	680,000人	当初見込んでいた朝市による直売が計画期間中に休止となったこと、HAYAMA STATIONの開設から8年が経過し利用者数が安定してきたことからめざそう値を下回る結果となった。
	9. 地域の魅力が住んでいる人や訪れる人を惹きつけているまち	38	観光の振興	町の魅力発信サイト「はやま life」のアクセス数	5,810 件/月	6,650 件/月	関係団体等と連携したイベントの実施やホームページ等を活用し、町の魅力を発信してきたが、情報発信に関する相乗効果を高めることが出来なかった。
	10. 町民と行政の中にお互いを支えあう関係や情報の連携ができて いるまち	39	広報・広聴活動の充実	新たな広聴システムの導入	未導入	1件	電子申請システム、専用封書による「町への提案」という方法以外にも、電話や町ホームページへの問合せ等で町民からの要望は随時受け取ることができているため、積極的な新システム導入の検討は行うことができなかった。
		40	協働によるまちづくりの推進	町民活動の拠点整備の方針	未策定	策定	ただし、令和7年6月に「葉山町公共施設等将来構想」を策定
				地域まちづくり活動に参加している又は参加したいと思っている人の割合	不明	50%	アンケート未実施のため、不明
		41	地域コミュニティの活性化	町内(自治)会加入率	69.4%	80%	共働き世代の増加等ライフスタイルの変化により、町内(自治)会活動への負担感が増大したことや、加入数の減少により、役員となる可能性や頻度が大きくなったことから加入率は年々減少していると考えられます。
	11. 町民の満足・納得度の高い行政サービスを常に提供しているまち	42	計画的な行政の推進	行政運営に満足していない人の割合	45.7%	0%	町民の皆様へ、振り返り等の結果について周知できていない。
		43	行政組織の充実	縦割行政の不都合を感じたことのある町民の割合	36.6%	0%	接遇については評価いただいたが、組織面については、10年前と変わっていないという回答が多く、町民の皆様に変化を感じていただけなかった。
		44	人材育成・人材管理の充実	職員接遇等満足度	77.1%	100%	－
				人材育成基本方針の策定	未策定	策定・運用	令和5年12月総務省通知を受け、人材育成確保基本方針としての策定に令和6年度着手した。関係各所との調整に時間を要したことから、策定は令和7年4月となった。

達成した単位施策一覧

基本理念	基本目標	基本施策		単位施策			
		施策名			達成状況		
人を育てる	1. 子どもの豊かな自己実現力(生きる力)をはぐくんでいるまち	1	未来につなげる教育施策の推進	1-01		達成した	葉山町教育ビジョンを策定。「楽校をつくろう!」のスローガンのもと、葉山町 Education Missionと6つの柱となる施策の実現を目指すことで、小中一貫教育推進の指針となるものである。
				1-02		達成した	学校運営協議会について、令和3年度設置の南郷中学校区に加え、令和5年度に葉山中学校区にも設置を完了した。全校に1名ずつ地域学校協働活動推進員を委嘱し、学校運営協議会の委員を兼ねることで、学校と地域の連携に欠かせない存在となっている。
		2	新しい時代に必要となる資質・能力の育成	2-02		達成した	一人1台端末の整備後、急速にICT活用率は高まり、全国学力・学習状況調査の結果によると、県や国のICT機器活用率を大きく上回る結果となった。今後はより効果的な活用が行われるよう、研修等を充実させていきたい。
		4	「健やかな体」の育成	4-04		達成した	調理機器や施設の点検・各種検査を定期的に実施し、適切な修繕を行い、衛生的な調理環境を確保した。
		7	学びを支える学校環境の整備	7-02	学校事務の適正執行と、施設設備の日常的な維持管理	達成した	学校の運営管理に必要な経常的な事務を適切に行うため、予算の執行状況を確認するほか、学校事務全般を支援した。また、清掃業務、保守点検等の業務委託や、各種施設設備の修繕・工事を行い、施設設備を良好に維持管理した。
	2. だれもがいつでも学べ、交流し、心身ともに豊かに暮らしているまち	8	生涯学習の振興	8-01	学習機会の充実	達成した	関東学院大学と連携した町民大学、人権講演会の実施、公民館教室、家庭教育支援講座といった引き続きの事業に合わせ、民間企業と連携した遊びながら学び子供向け教室等新たな取り組みも実施し、学習機会を充実することができました。
				8-03	地域学校協働活動の推進	達成した	地域学校協働活動推進員を各学校に配置し、放課後子ども教室の試験的運用を開始しました。
		9	青少年の育成	9-01	青少年の体験・交流機会の提供	達成した	クルージングやジュニアキャンプを実施し、自然とふれあいながら、普段とは違う仲間たちと協力する機会を提供した。ジュニアリーダー養成講座を実施し、新たなジュニアリーダーを育成した。二十歳のつどい実行委員会を組織し二十歳の対象者自ら、運営・実施に携わった。
				9-02	青少年関係団体との連携強化	達成した	「青少年問題協議会」では、青少年の最近の動向や特性を各団体と共有し、青少年との関わり方について議論し、団体間の協力についても再確認した。青少年指導員には、町の様々な事業に協力してもらい、青少年の育成を促す環境づくりと見守りを行っている。
		12	図書館サービスの充実	12-01	魅力ある蔵書の構築	達成した	蔵書数が収蔵可能限界(約16万冊)を超過する状況下において、蔵書の質的向上と適正規模の維持を最優先課題とした。 一方で、資料費予算を最大限活用し、予約の多い図書や児童書の購入、利用ニーズの高い図書の収集に注力したほか、雑誌スポンサー制度(8団体・13誌)を活用して資料の充実を図った。また、年間約4,000冊の計画的な除籍を実施し、書架の飽和を防ぎつつ、常に動く魅力ある書棚づくりに努めた。
				12-02	利用者に応じた読書活動支援	達成した	「としょかん・福袋」の実施や「読書ノート」の配布など、新たな本との出会いを創出する企画を積極的に展開した結果、町民一人当たりの貸出冊数は5.66冊となり、目標値(5.0冊)を大きく上回る成果(達成率113%)を達成した。 ライフステージに応じた支援として、乳幼児健診時のブックスタートや、年齢別の定例おはなし会を実施し、幼少期からの読書習慣定着に寄与した。さらに、近隣美術館と連携するなどした特集展示を年間を通じて行い、多様な知的関心に応える情報発信機能を強化することで、来館者数の増加にも繋げた。
		13	姉妹都市交流の推進	13-02	国際姉妹都市との交流活動のあり方検討	達成した	ホールドファストバイ市との姉妹都市協定は、オーストラリア全体の法改正の影響もあり、双方の合意を以て令和5年度をもって終了しました。 新たな国際都市と姉妹都市の締結はしていませんが、今後の交流のあり方としては、協定の締結というものにこだわらず、様々な機会を以てその都度、様々な国際都市と交流を深めていく、という方向性で進めていくこととしました。
活力を想像する	7. だれもが住みやすく、暮らしやすい環境が整っているまち	36	公共交通の環境整備	36-03	交通計画策定に向けた取り組み	達成した	令和3年度の地域公共交通会議設置から、9回の会議開催を経て、令和7年3月に「葉山町地域公共交通計画」を策定しました。今後はこの計画に基づき、持続可能な公共交通の仕組みの構築に向けて、事業を検討・推進していくことが求められています。
	8. 地域が元気や活力にあふれ、生き生きとしているまち	37	農業・水産業・商業の振興と連携の促進	37-02	つくり育てる漁業の振興	達成した	町の漁業の発展と漁業従事者の経営安定等を図るため、藻場保全事業(刺し網による食害生物(アイゴ等)の除去)や魚介類種苗放流事業(ヒラメ、サザエ、アワビ、トコブシ)等の事業を実施する湘南漁業協働組合葉山支所に対して補助金を交付し、支援してきました。
みんなでつくる	11. 町民の満足・納得度の高い行政サービスを常に提供しているまち	44	人材育成・人材管理の充実	44-01	人材育成の充実	達成した	コロナ禍を経て、生活様式だけでなく必要な業務知識も変化しています。 密を避けることから研修センターへの派遣は一時期0となりましたが、e-ラーニングや、組織力強化を目指し各種庁内研修を充実させてきました。研修企画を充実させることから、職員の学び意欲を引き出す仕組みづくりを行いました。
		46	公共施設の有効かつ適切な管理	46-01	公共施設の計画的な維持保全の推進	達成した	「葉山町公共施設等総合管理計画」及び「保有・保全の方針」に基づき、町が所有する公共施設等について、計画的な維持保全に取り組むことができています。